

○ 時を守り ○ 場を清め ○ 礼を正す

木屋瀬中学校  
木屋瀬小学校  
星ヶ丘小学校

# 小中連携だより

No.2 発行者 木屋瀬中学校区小中一貫・連携教育推進員 川野修一

## 特集 今、中学校では・・・



左の写真は、中学校1年生の授業風景です。授業といっても、授業が始まる前から、数学の25マス計算に取り組んでいるんですよ。

今、一年生の数学では、正の数、負の数という単元を勉強しています。

この単元では小学校では習わなかった-1や-2など、-(マイナス)の数字を含む計算の仕方を学びます。

間違いなく計算するには、計算の正確さと速さ

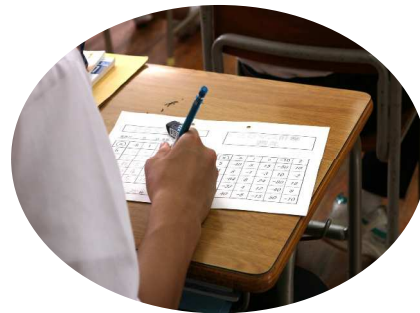
が大切になってきます。

そのために、日ごろから授業開始前の時間を利用してマイナスの数字を含んだ25マス計算に挑戦しているのです。

まさに、「継続は力なり」です。

ところで、ここでQuizです。

上の写真と、下(教室での配膳風景)を見て、小学校とどこが違うか、違いを探してみましょう・・・



一応、下の枠内に書いていますが、ほかにもないか、時間があるときにみんなで話あってみてはどうでしょう。

### 【小学校との違い】

- ① 中学校指定の標準服を着用している。(写真は夏服)
- ② 席が一人一人離れている。
- ③ 給食のエプロンの色
- ④ エプロンなどは紐(ひも)で結ぶ。
- ⑤ 何事も自分たちの力でやり遂げる。



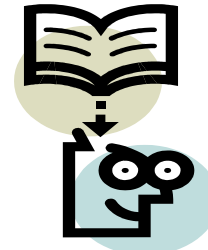
【教室での配膳風景】

### 【中学校の今後の予定】

・6月12日(木) 生徒総会

生徒会が中心となり行われる生徒全員による会議です。

目的は、木屋瀬中学校をよりよくしよとするものであり、そのための生徒会活動方針や各委員会の活動方針が提案、審議されます



・6月18日(水)～6月20日(金) 期末考査

18日(水) …音楽、英語、理科

19日(木) …美術、技家、社会

20日(金) …数学、保体、国語

※ 中学校では、図画工作が美術と技家(技術・家庭科)、算数が数学、体育が保健体育となり、英語が新たに加わります。

※ 小学校では、「聞くこと」「話すこと」を中心とした外国語活動が行われていますが、中学校に入ると、「書くこと」、「読むこと」が付け加わります。

・7月5日(土)～6日 中体連区内大会(※部活動により日程が異なります。)

・7月19日(土)～24日(木) 中体連市内大会(※部活動により日程が異なります。)

### 一時を守り、場を清め、礼を正すとは

【時を守り】とは時間を守ること。

この意味は、相手を尊重すること それにより自分が信用を積み重ねること。

実践目標は、すべての予定の開始5分前に姿勢を正し、心を静め、開始を待つこと。

【場を清め】とは掃除をすること。

掃除をすることの意味は、・気づく人になれる ・心を磨く ・謙虚になれる ・感動の心をはぐくむ ・感謝の心がめばえる。

実践目標は、一つでも足元のゴミを拾うこと 一つ拾えば一つだけきれいになる。

【礼を正す】とは、挨拶をすること。返事をすること。

挨拶の意味は、心を開いて相手に迫るということ。挨拶をすれば人間関係がよくなり、挨拶をしなければ人間関係が悪くなる。

実践目標は、朝、誰に会っても、相手が聞こえる大きな声で、相手が気持ちよくなる挨拶をする。

「おはようございます！」そして、呼ばれたら「ハイ！」

教育学者 森 信三